

福祉教育(共育)とは・・・

児童生徒が身近な人とのふれあいを深め、幅広い体験活動を通して、自分のことも周りのことも大切にする福祉のこころを学んでいます。

今回は、本宮小学校・本宮まゆみ小学校・和田小学校・糠沢小学校の様子を紹介します。



社協は福祉教育を応援★

福祉教育(共育)

この活動は、赤い羽根共同募金の助成金により実施しています。

糠沢小学校 4年生 23名
実施日：7/5・9/5・9/27・11/9・12/6

1学期から2学期5回にわたり、オリエンテーション・高齢者疑似体験・ハンディキャップ体験・手話体験・点字体験・ハンドバイク体験を行いました。



“牛”を表しています。
ジェスチャーもコミュニケーションの一つです。



あいさつの手話を教わりました。

《手話体験の講師》



大河内妙子さん



渡辺郁子さん

《ハンドバイク体験》 講師:安斎 透さん



本宮まゆみ小学校 5年生 50名
実施日：6/13・6/27・9/15・9/28・10/12

1学期から2学期5回にわたり、オリエンテーション・高齢者疑似体験・ハンドバイク体験・アイマスク体験・ユニバーサルスポーツ体験を行いました。

《ユニバーサルスポーツ体験》

講師：福島県障がい者スポーツ指導者協会

ポッチャ

ねらって!
ねらって!



フライングディスク



相手の取りやすい
所へ投げます。

《高齢者疑似体験》

講師：(株)東京インテリア
メディカルサービス

車いすや杖、歩行器について
教えていただきました。

